



株式会社 興陽造園

緑で街をつくる技術者になろう

私たちは、公園や道路、住宅などの緑地を施工・管理する造園会社です。

造園業は木を植えるだけの仕事ではありません。

重機や機械を使った施工、測量、維持管理などを通じて
人々が快適に過ごせる空間をつくる「街づくり」の仕事です。

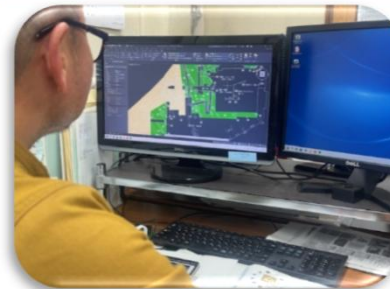
街路樹や公園の樹木を
安全で美しく管理します



バックホウや高所作業車など



CADによる図面や測量



現場責任者や
施工管理技術者を目標せます。



会社概要

社名	株式会社 興陽造園
代表者	代表取締役 高木歳博
本店	大阪市旭区千林2丁目5番6号
池田支店	大阪府池田市古江町10番地の4
兵庫支店	兵庫県川西市向陽台3丁目3番地の3
設立年月日	昭和52年9月6日
株数	30,000株
資本金	22,000千円
売上高（2024年度）	571,143千円

許可

建設業許可 国土交通大臣許可（特-6）第14705号
 造園工事業 土工事業 とび・土工事業 石工事業 鋼構造物工事業
 ほ装工事業 しゅんせつ工事業 塗装工事業 水道施設工事業

産業廃棄物収集運搬業許可 大阪府 兵庫県 京都府

取引先銀行

- ・池田泉州銀行 池田営業部
- ・京都銀行 池田支店
- ・尼崎信用金庫 池田支店

事業内容

- ・造園（除草、伐採、剪定、植栽等）
- ・樹木のリサイクル（チップ化、堆肥化、関連商品の販売）
- ・樹木販売及び関連商品販売
- ・土木（公園土木、維持補修）
- ・産業廃棄物の収集運搬



沿革

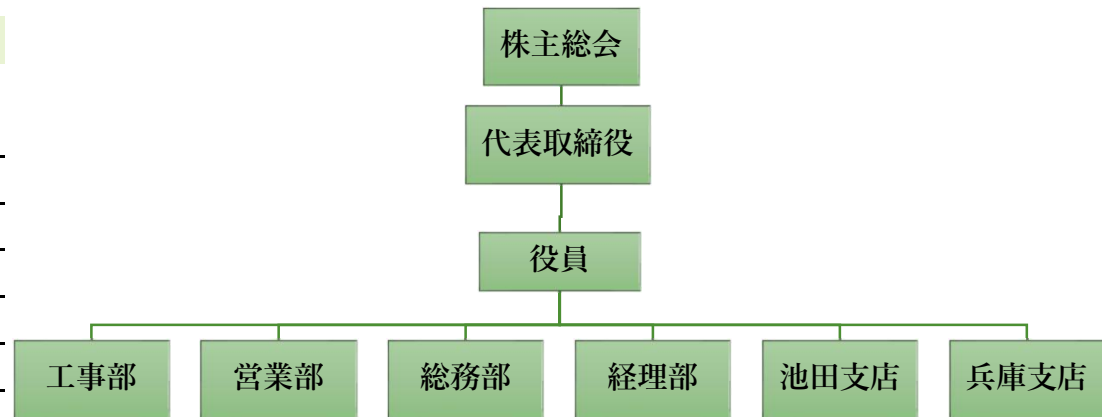
創業	昭和42年1月10日
興陽造園を法人成り(株)興陽造園 資本金200万円で設立	昭和52年9月6日
建設業許可 大阪府知事（般-52）第46473号造園工事業	昭和52年11月17日
建設業許可 大阪府知事（般-54）第46473号土木工事業	昭和54年10月5日
本店を池田市から大阪市へ移転	昭和60年2月14日
資本金を600万円に増資	平成元年5月22日
資本金を1000万円に増資	平成元年9月27日
建設業許可 建設大臣（般-4）第14705号造園・土木工事業	平成4年5月8日
池田支店開設	平成7年3月1日
資本金を2200万円に増資	平成9年3月27日
大分支店 開設	平成9年8月1日
大分支店 廃止	平成11年9月30日
建設業許可 建設大臣（特-11）第14705号造園・土木工事業	平成12年2月4日
建設業許可 国土交通大臣（特-16）第14705号造園・土木工事業	平成17年2月4日
本店を現在の所在地に移転	平成20年5月25日
建設業許可 国土交通大臣（特-21）第14705号造園・土木工事業	平成22年2月4日
許可業種追加 とび・土工、石、鋼構造物、ほ装、しゅんせつ工事業 塗装、水道施設工事業	平成23年11月8日
建設業許可 国土交通大臣（特-1）第14705号造園・土木工事業 とび・土工、石、鋼構造物、ほ装、しゅんせつ工事業、塗装、水道施設工事業	令和2年2月4日
建設業許可 国土交通大臣（特-6）第14705号造園・土木工事業 とび・土工、石、鋼構造物、ほ装、しゅんせつ工事業、塗装、水道施設工事業	令和7年2月4日

社員構成

組織体制図

総社員 25名 従業員 22名（男性 18名/女性 4名）

代表取締役	高木 歳博	
役員	2名（男性1名/女性1名）	
池田支店長	安井 仁美	
兵庫支店長	前川 純一	
従業員	男	女
	技術職	16名 2名
	事務職	2名 2名
	計	18名 4名



有資格者数(2026年度)

1級造園施工管理技士	12人
1級造園技能士	2人
1級土木施工管理技士	7人
2級造園施工管理技士	4人
2級造園技能士	1人
2級土木施工管理技士	7人
2級建設機械施工技士	3人
2級建築施工管理技士	1人
小型移動式クレーン	7人
玉掛け技能講習	10人
刈払機取扱作業者	16人



入社後の成長ステップ

1年目

基礎を学ぶ期間

目標：安全に作業を行い、現場の基本を覚える

主な仕事内容

- ・ 道具や機械の名前、使い方を覚える
- ・ 先輩社員と一緒に現場作業を行う
- ・ 植栽、除草、清掃、片付けなどの基本作業
- ・ 樹木の種類や管理方法を学ぶ
- ・ 現場での安全ルールを身につける

使用する機械・工具

- ・ 刈払機
- ・ チェーンソー
- ・ ブロワー
- ・ 軽トラック
- ・ 剪定ばさみ

取得を目指す資格

- ・ 刈払機取扱作業者
- ・ チェーンソー特別教育
- ・ 玉掛け
- ・ 高所作業車特別教育
- ・ 小型車両系建設機械特別教育

最初は「**できなくて当たり前**」です。先輩社員と一緒に現場を経験しながら、少しずつ技術を身につけます。

2～3年目

技術を身につける期間

目標：一人で任される仕事を増やす

主な仕事内容

- ・ 剪定作業の補助から実践へ
- ・ 植栽工事の施工
- ・ 重機作業の補助
- ・ 測量や施工写真の管理
- ・ 小規模現場の作業リーダー

身につく技術

- ・ 樹木剪定技術
- ・ ロープワーク
- ・ 石組み・舗装施工
- ・ 図面の見方
- ・ CADの基本操作

使用する機械

- ・ バックハウ
- ・ 高所作業車
- ・ 小型ローラー
- ・ ダンプ

取得を目指す資格

- ・ 車両系建設機械
- ・ 小型移動式クレーン
- ・ 造園技能士
- ・ 準中型免許

「**作業する側**」から「**考えて動く側**」へ成長します。後輩指導を任されることも増えてきます。

4～5年目

現場を任される期間

目標：現場全体を管理できる技術者になる

主な仕事内容

- ・現場スケジュール管理
- ・材料や機械の手配
- ・お客様や元請会社との打合せ
- ・施工管理補助
- ・品質・安全管理

身につく能力

- ・工程管理
- ・コミュニケーション力
- ・現場判断力
- ・施工計画作成

取得を目指す資格

- ・造園施工管理技士
- ・土木施工管理技士

現場の中心メンバーとして活躍します。自分で現場を動かす達成感を感じられる時期です。

6年目以降

プロフェッショナルへ

会社を支える技術者・管理者になる

国家資格と現場経験を活かし、

地域の景観づくりを支える技術者として長く活躍できます。